

平成22年5月11日

久留米市長 榎原利則様

久留米市田主丸地域審議会
会長 別府哲英

新市建設計画並びに地域振興基金に関する今後の事業の進捗について（答申）

平成21年7月16日付21田地第184号で諮問のあった「新市建設計画並びに地域振興基金に関する今後の事業の進捗」について、当審議会において慎重に審議した結果、下記のとおり答申します。

記

1 新市建設計画に関すること

主要事業については、着実に進捗していると認められるが、事業費についていっそう精査のうえ、計画的に今後の事業進捗を図られたい。

2 地域振興基金に関すること

地域振興基金活用事業については、概ね着実に進捗していると認められるが、次の点に留意して今後の事業進捗を図られたい。

(1) みのうフロンティア大学開催事業

みのうフロンティア大学開催事業は、田主丸区域の次世代を担う若手事業者の育成を目的に実施されてあるが、参加者が限定的であると思われるので、対象者を拡大するなど運営方法を工夫され、参加者の増加を図られたい。

(2) みのうスポーツの里づくり事業

地域スポーツの振興には、指導者の育成が不可欠であると思われるので、地域振興基金活用事業終了後の継続的な指導者育成のための方策等について検討されたい。

(3) 東町交差点関連整備事業

東町交差点改良工事に伴い駐輪場の整備が完了しているが、同交差点は、田主丸中央部の玄関としての性格を有することから、緑花木の町「田主丸」に相応しい整備について、花壇等を含めて検討されたい。

(4) 専門子育て相談事業

安心して子育てができる環境整備を図ることは、今後とも重要な取組みであることから、保健師や関係機関等との連携を深め、全市的な事業として継続的に実施できるよう検討されたい。

(5) 研修支援事業

研修支援事業は、田主丸区域の農業者を対象に実施されているが、商工業者を対象とした同様の事業についてもニーズがあると思われるので、検討されたい。

平成22年5月11日

久留米市長 榑原利則様

久留米市田主丸地域審議会
会長 別府哲英

田主丸区域の振興に関することについて（提言）

地域審議会の設置に関する協議書第3条第2項の規定に基づき、田主丸区域の振興に関することについて、下記のとおり提言します。

記

1 主要事業の見直しに関すること

今回の主要事業の見直しは、現在の新市建設計画の理念及び実施計画を尊重すると同時に、社会経済情勢及び市財政状況の変化を勘案し、時間的制約、緊急性、事業効果及び財源確保等の観点から見直しを図るものであり、主要事業の目的である「一体性の早期実現と新市の均衡ある発展」に向け、合併協議時において全市的な平準化が十分でなかったものや、想定し得なかった課題に対して優先的に取り組むこととされており、新たに導入される校区コミュニティ制度への円滑な移行などのためには、止むを得ない措置であると考えます。

しかしながら、田主丸区域の主要事業については、平成18年度に下水道整備事業の着実な事業進捗のために大幅な見直しを行ったところですが、今回廃止されることとなった事業の中には、その時に重点的に取り組まれるよう提言していた事業も含まれています。

については、見直し後の実施計画は遅滞することなく、着実に事業を実施されるとともに、主要事業期間10年という時間的制約等から廃止された事業についても、実施可能となった段階において、新市建設計画の理念の尊重という観点から、計画的かつできるだけ速やかに実現できるよう取り組まれることを提言します。

(1) 廃止された事業について

- ① 新駅の駅前広場整備事業及びかっぱ駅南側乗降口整備事業については、実現に向けて関係者との協議を積極的に行うとともに、条件等が整った段階では、速やかに事業実施に向けて取組みを進められたい。
- ② 筑後川については、田主丸区域のみならず新久留米市全体の大きな資源として活かしたまちづくりが求められることから、一体的な筑後川流域整備計画を速やかに検討されるとともに、田主丸区域の筑後川河川敷整備について観光振興、地域振興の両面から整備計画を検討されたい。

(2) 内容等の変更が行われた事業について

地域保健センターの付帯施設である歩行用プールの変更見直しについては、地域住民の

期待も少なくなかったと考えられるので、市民サービスの公平性の観点から、その機能を補完する北野地域保健センターへのアクセスやうきはアリーナ等を利用する場合の補助制度等について検討されたい。

2 後期実施計画の進捗に関すること

新久留米市のまちづくりにおける基本的な考え方の一つに市民との協働があり、各種事業を進めていくために市民のボランティア活動や地域の共助の取組みが大切であると考えますが、旧久留米市域と田主丸区域などの住民意識には温度差があるようにも思われます。

今後、新市としての一体性の早期実現と均衡ある発展を進める観点から、田主丸区域においてもボランティアの育成等に積極的に取り組まれるとともに、持続可能で実効性の有るボランティア活動に対する支援策等について検討されたい。